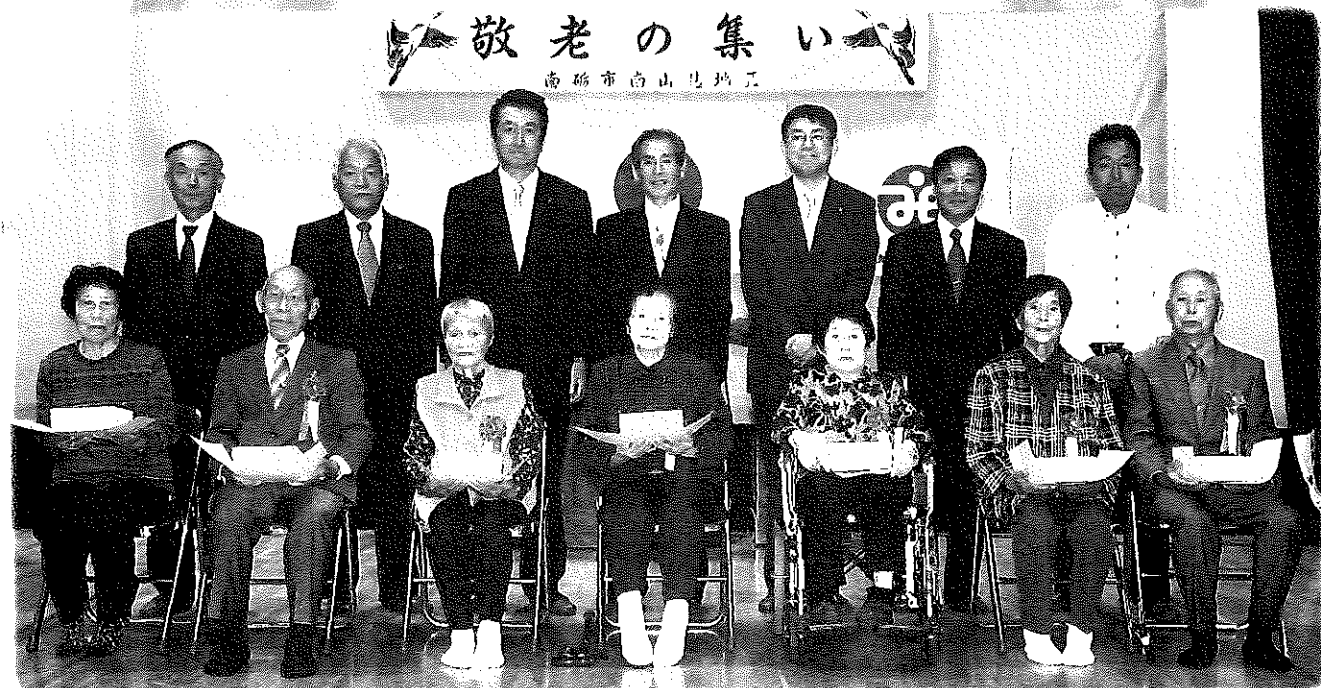


# 福祉のかけ橋

平成26年11月号 第61号



## 自分スタイルのボランティア

自治振興会長

松田博志

微かな古道の足跡を頼りに、雑木で覆われた伝説の古道「道宗街道」を、チェンソーや刈り払い機等で山仲間と共に32km余りの稜線を三年がかりで伐開した。

古道の復興から五年、今では仲間も増え、多くの登山者がこの古道を歩き交うようになった。管理作業をしていると登山者から「ありがとう」「ご苦労さん」の声に励まされ喜びを感じる。山に入ると自然界のエネルギーを全身に受け元気をもらう。山には不思議な力がある。

今秋の十月五日、南砺市合併十周年を記念した「世界遺産五箇山・道宗道トレイルラン大会」が開催され、赤尾「行徳寺」の鐘が打ち鳴らされるのを合図にスタートした。

小雨降る中、総勢五百十名のランナーが井波の「瑞泉寺」をめぐって山岳古道を駆け抜け、ボランティア百七十名が大会を支えた。

選手たちは、自然を舞台に肉体と精神を極限に追い込んでもおもしろく走る。そんな姿に「感動と勇気」をもらい、たくさんの「ありがとう」をもらった。

ボランティアって温かい。続けていくとたくさんの発見や喜び、充実感が味わえる。

自分スタイルで、今できることから始めてみませんか。

南砺市南山見地区 社会福祉協議会  
平成 26 年度 役員名簿  
任期 H26.4.1 ~ H27.3.31

会 長	松井 泰範	学識経験者
副 会 長	高橋 良治	地区選出理事
//	横江 清隆	//
常 務 理 事	前田 好一	//
事 務 局 次 長	前川 真介	学識経験者
理 事	前川 敬秋	地区選出理事
//	山田 篤嗣	//
//	田村 良樹	//
//	林 明弘	//
//	池田 隆志	//
//	山本 義秀	//
//	小橋 進一	//
//	箭原 幸雄	//
//	澤田 秀継	//
//	箭原 哲也	//
//	青山 哲子	学識経験者
//	碓井久美子	主任児童委員
//	井上 智子	民生委員
//	瀧田 孝子	民生委員
//	澤田 裕子	民生委員
//	中嶋真知子	民生委員
//	前田 祐美	女性部代表
//	武田十四子	青葉グループ長
//	林 みつ子	若葉グループ長
//	松田恵美子	知る葉グループ長
//	徳成 花枝	双葉グループ長
//	松田 博志	年輪グループ長
//	松井 正子	食生活改善推進員代表
//	武田 圭子	地域福祉サポーター
監 事	瀧田 豊史	町内会代表
//	前川 諭	南山見老連会長、地区選出理事
評 議 員	藤崎 進	院瀬見 1 区町内会長
//	山田 篤嗣	院瀬見 2 区町内会長
//	長田 修	院瀬見 3 区町内会長
//	山田 晴夫	院瀬見 4 区町内会長
//	須川 武志	東城寺町内会長
//	亀田 秀一	清玄寺町内会長
//	山崎 昭仁	蓮代寺町内会長
//	前田 好一	志観寺町内会長
//	瀧田 豊史	谷町内会長
//	小橋 文嗣	戸板町内会長
//	箭原 秀樹	里領町内会長
//	横江 聡亨	川原崎町内会長
//	宮川 義文	沖町内会長
//	齋藤 道夫	南山見新町内会長
//	松長 郁夫	遺族会代表
//	鎌仲 清信	身体障害者協会代表
//	吉田 友治	青少年育成市民会議代表
//	川縁 実	児童クラブ会長
//	高嶋 典之	男女共同参画推進員
//	碓井 好彦	花と緑の銀行頭取
//	島田 勝由	マーシ園理事長
//	武田東洋子	南山見赤十字ボランティア会長
//	前川 定子	院瀬見 1 区高齢福祉推進員
//	山田 篤嗣	院瀬見 2 区高齢福祉推進員
//	田村 良樹	院瀬見 3 区高齢福祉推進員
//	前田 厚子	院瀬見 4 区高齢福祉推進員
//	林 明弘	東城寺高齢福祉推進員
//	亀田美和子	清玄寺高齢福祉推進員
//	箭原ムツ子	蓮代寺高齢福祉推進員
//	松井 武夫	志観寺高齢福祉推進員
//	山本 美紀	谷高齢福祉推進員
//	小橋 進一	戸板高齢福祉推進員
//	岩崎 保子	里領高齢福祉推進員
//	前川 達子	川原崎高齢福祉推進員
//	村松 智子	冲高齢福祉推進員
//	齋藤美恵子	南山見新高齢福祉推進員
//	佐竹百合子	五領島高齢福祉推進員

平成 26 年度  
南山見地区社協決算及び予算

(単位 円)

収入の部			支出の部		
科 目	25 年 度 決 算 額	26 年 度 予 算 額	科 目	25 年 度 決 算 額	26 年 度 予 算 額
会 費	135,500	136,000	会 議 費	27,980	30,000
補 助 金	666,000	666,000	事 務 費	31,937	40,000
繰 入 金	0	100,000	事 業 費	940,087	915,000
寄 付 金	16,000	10,000	負 担 費	6,300	10,000
特別会費	146,600	120,000	諸 費	18,120	25,000
雑 収 入	47	5,000	予 備 費	0	19,809
繰 越 金	63,086	2,809	繰 越 金	2,809	0
計	1,027,233	1,039,809	計	1,027,233	1,039,809

平成 26 年度

南山見地区社協事業計画

(単位 円)

福 祉 事 業 内 訳	本 年 度 予 算	摘 要
社会福祉活動事業	280,000	
① 広報「福祉のかけ橋」の発刊	110,000	年間 2 回発行
② 歳末見舞い	80,000	高齢者・独居老人配食歳末見舞い
③ 独り暮らし老人友愛訪問	15,000	花鉢贈呈
④ 福祉活動推進費	5,000	活動紹介
⑤ 保育所・老人施設交流	10,000	
⑥ 学習・研修会	60,000	役員研修会
地域総合福祉推進事業	335,000	
① ケアネット活動	35,000	ケアネット活動助成他
② 緊急カード整備費	0	ケアネットカード整備活動
③ 在宅介護者訪問支援	60,000	入浴券・介護用品配布
④ ミニサロン育成費	50,000	@ 10,000 円× 5 単位老人クラブ
⑤ 地域福祉サービス活動	10,000	食改助成
⑥ ボランティアもう 1 人運動	10,000	マーシ園にて
⑦ ボランティア活動支援	35,000	ボラ活動支援 @ 7000 円× 5 グループ
⑧ 環境美化活動推進費	0	花苗プランター・肥料配布
⑨ 三世代交流の集い	10,000	南山見公民館共催 分担金
⑩ 先進地視察事業	100,000	役員研修会
⑪ 講師派遣助成	25,000	@ 5,000 円× 5 単位老人クラブ
小地域ふれあい交流事業	300,000	
① 交通安全支援費	12,000	交通安全マスコット配布
② 敬老の集い	198,000	
③ 高齢者ふれあいサロン	90,000	
計	915,000	

### ボランティアの集い

八月六日マーシ園地域交流室において「ボランティアの集い」が開かれました。

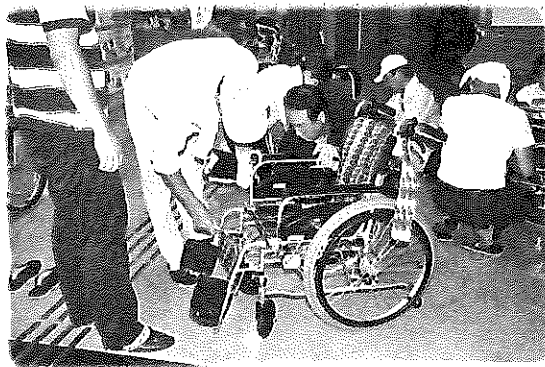
ボランティアもう一人運動参加者、市社協ボランティア担当者、マーシ園の職員の方々に参加いただき意見交換が行われました。

五つのボランティアグループより活動紹介があり、活動する上での悩みや課題について話し合いました。マーシ園からは、体調に合わせ、出きる範囲で無理なく活動を続けてくださればありがたいとの話がありました。途中、ケーキタイムもあり、和やかに会話も弾みました。

ボランティア活動を通して、施設と地域の交流が一層深まっっていることを実感しました。(T・A)



### ボランティア もう一人運動



ボランティアもう一人運動

八月六日マーシ園において「ボランティアもう一人運動」が実施されました。

地区ボランティアグループ、地区社協関係者、市社協担当者、実習生三十六名の参加がありました。

挨拶、日程要領説明の後、畳干し、窓ガラスふき、車椅子清掃、手袋の袋詰、二通りの選別、着物の袋詰等各班に分かれて作業を行いました。利用者の皆さんとのふれあいや参加者同士の交流もあり、和気あいあいと楽しく活動できました。(T・A)

### 在宅障害者が学ぶ避難訓練モデル事業

マーシ園は昨年グループホーム「ホーム風の谷」を開設しました。障害者が地域生活に向けての訓練をする共同生活の家です。併せて「福祉避難所」の指定も受けており、関連設備等を備えています。

九月十三日に富山県の委託を受け避難訓練を行いました。訓練には、南山見自治振興会・防災会、南山見公民館、(谷の十三軒で組織された)マーシ園災害協力隊をはじめ、南砺市・南砺



消防署・富山県・県防災士会・南砺市内の障害者施設・南砺市社会福祉協議会・民生委員さん等、総勢百二十名の参加となりました。

当日朝六時に大地震が発生し、被害は甚大。住民は避難指示を受け避難所の南山見公民館に集まっている。そのなかに配慮を要する障害者が多数いることが分かり、市の指示にて、ホーム風の谷に福祉避難所を開設する。

障害者三十名をホーム風の谷まで、誘導介助をして移送した。ホーム風の谷では、公民館からの避難者情報と本人を確認し、居室・間仕切・トイレ・各種災害時設備を見学してもらい、給水・炊出し(カレーと豚汁)を提供しました。消防署が「煙体験ハウス」を設置。併せて救急救命講習も行い、家族や社協・施設職員二十名の受講がありました。講演会では、東日本大震災での障害者避難状況、障害者の特性と緊急時の対応での配慮等についての説明がありました。約七十名の聴講があり、活発な意見交換も行われました。

### カラオケ同好会で楽しんだ月

この度、地区社協に会員相互の親睦とで融和の促進のため、カラオケ同好会が肺うまきまの保全と脳活性化にもやまの健康もあつた。日頃、気持ちのよい人々もあつた。入会希望の方は、地区社協事務局に連絡ください。追って開催日の連絡させていただきます。(将棋、健康マージャンを今後たちあげる予定です)

今回は障害者だけの訓練でしたが、災害時には障害者だけでなく高齢者や児童・健常者も含めての避難となり、相当の混乱が予想される。地域にはどのような障害者がおられるのか等の情報は少なく、日頃から地域行事に参加し交流することが重要と感じました。南山見防災会が今年組織されましたが、今後はマーシ園も参画してまいります。皆さまのご協力ありがとうございます。よろしくお願いたします。(マーシ園)

高齢者心待ちサロン



今では参加者心待ちの定例サロン、毎回保健師の血圧測定・健康相談体操など身体や生活リズムに話題が弾み、社協やボランティアの方及び参加者との語り合いに和やかな午前中が過ぎます。また調理室では食改の方が美味しい昼食の準備に大わらわ。

七月三十日(第二回)は昼食に太子伝名物瑞泉寺の鯖寿司も付き、午後はカラオケ・かき氷で暑い一日を楽しく過ごし、八月二十九日(第三回)は昼食後「きみまる漫談DVD」で大笑い、懐かしい民具に若い頃を思い巡らせ、お抹茶とお饅頭を頂き厳かなひと時を過ごしました。



笑顔のありがとう・また待つとるちやの声で次回がまた楽しみに。(T・I)



五月二十一日南山見地区社協ケアネット活動研修会が公民館で開催されました。市社会福祉協議会から四名の方々を迎え、ケアネット活動について話し合いました。南山見地区は民生委員がチームリーダーで、町内をまたいで担当しており、地域の情報が伝わりにくい現状です。チームを組むことで援助を必要とする人や世帯の生活をお互いに負担のない範囲で見守り、お手伝いができます。見守り、声かけ、話し相手、ゴミ出し等少しのお手伝いを地域の人たちが出来る範囲で支えていく活動が大切です。(T・I)

ケアネット活動

今年度のケアネット構成のメンバー紹介

ケアネットチーム

院瀬見 地区

中嶋真知子(リ) 前川定子 山田篤嗣 田村良樹 前田厚子 松田恵美子(ボ)  
武田十四子(ボ)

東城寺・清玄寺・連代寺・志観寺 地区

井上智子(リ) 林明弘 亀田美和子 箭原ムツ子 松井武夫 林みつ子(ボ)

沖・川原崎・五領島 地区

澤田裕子(リ) 村松智子 前川達子 佐竹百合子 徳成花枝(ボ)

谷・里領・戸板・南山見新 地区

瀧田孝子(リ) 山本美紀 岩崎保子 齋藤美恵子 小橋進一

※(リ)はチームリーダー、(ボ)はボランティア

平成 26 年度 高齢福祉推進員 (平成 25 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)

地区名	氏名
院瀬見 1 区	前川 定子
院瀬見 2 区	山田 篤嗣
院瀬見 3 区	田村 良樹
院瀬見 4 区	前田 厚子
東城寺	林 明弘

地区名	氏名
清玄寺	亀田美和子
連代寺	箭原ムツ子
志観寺	松井 武夫
谷	山本 美紀
戸板	小橋 進一

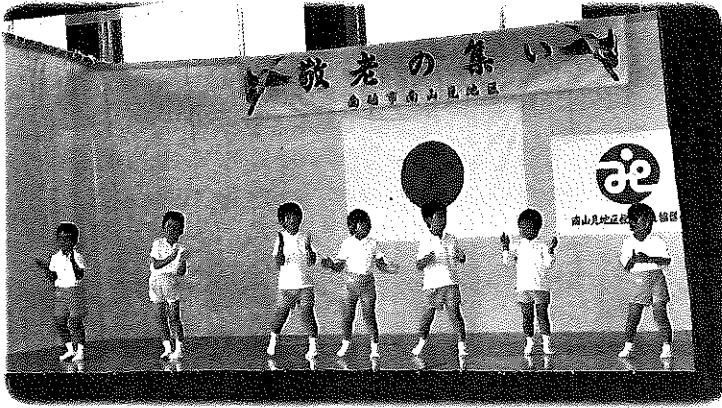
地区名	氏名
里領	岩崎 保子
川原崎	前川 達子
沖	村松 智子
南山見新	齋藤美恵子
井波(五領島)	佐竹百合子

### 敬老の集い

九月二十一日(日)午後二時から南山見公民館で七十五歳以上の方(対象者二百名、出席八十名)をお招きし、第二十三回南山見地区敬老の集いが開催されました。

式典では、米寿を迎えられた出席者七名(対象者十二名)の方に南砺市長代理高坂さんからお祝い状と記念品が贈呈されました。

続いて、来賓の高坂南砺市長代理、才川市議会議長より祝辞の後、南砺市包括支援会顧問南眞司氏が「元気でいきいき生



きるために」を講演され、南砺市における介護の問題点を熱く語っていただきましたが、持ち時間を多少延長してしまいました。

体育館でのアトラクションでは、にじいろ保育園の体操・遊戯、萌黄会の踊り、連代寺三昧会の三味線演奏に合わせ、客席と一緒に「なり昔懐かしい黒田節、草津節、九州炭坑節を歌い、楽しく過ごしました。

皆さま方の今後ますます元気で、長生きして下さることを願います。(R・T)

## 祝米寿

おめでとうございます

- 山本いつ子様
- 江守良進様
- 松井末枝様
- 田村とし子様
- 池田ふみ子様
- 高橋ます子様
- 山崎みよ子様
- 高倉一夫様
- 佐藤昭子様
- 箭原榮子様
- 前川正男様
- 蓮田香様

### 高齢者学級・地区社協との 第一回合同学習会

六月十九日 南山見公民館ホールにて

南砺市地域包括支援センターより武部範代氏を迎え「介護予防いつも何かにときめきを」と題して講演をいただきました。南砺市として南山見地区の高齢化がいよいよ高まっていること、そして認知症を抱える人の理解と家族・地域の向き合い方について、認知症は「困った人」ではなく「困っている人」であること、そのため、南山見地区における支え合いの輪を地域の様々な福祉資源や知恵を集めて、生き生きと展開し活動していくための示唆に富むお話をいただきました。(S・M)



### 地域みんなが支える ケアネット活動

南砺市主催の「支え合いマップづくり入門講座」が去る七月三十一日(木)南砺市福野体育館会議室で開催されました。

講師は、住民流福祉総合研究所所長 木原孝久氏という全国的に著名な方です。

内容はこれからの高齢化社会において、いかにお年寄りを支えていくかというテーマに対し、近所のいわゆる「世話好きさん」などを地域マップに記入し、みんなが共有しそのネットワークで、年寄りを取り巻く問題を解決し、再び穏やかな生活を実現させるという、地図でしか見えてこない、とてもユニークな仕組みでした。

そこで感じたことは、高齢化対策は「いざ支えられる我が身」のこととして、地域みんなが見守り高齢者を支える気運こそ、マップの効果が実現されるものだということでした。(T・M)

### 南砺市社会福祉協議会長表彰

10月3日

#### ◆民生児童委員

青山 哲子 (院瀬見)

#### ◆社会福祉活動者

林 みつ子 (東城寺)

#### ◆ボランティア活動者

田中 千歳 (院瀬見)

山崎 弘子 (院瀬見)

富田 ミユキ (沖)

原田 幸子 (川原崎)

平成 26 年度

### 南山見地区社協事業の経過

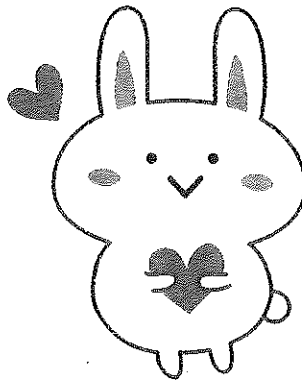
年月	事業内容	参加人数
4月26日	26年度定期総会	37人
5月21日	ケアネット研修会	45人
6月19日	合同学習会 (第1回高齢者ふれあいサロン)	45人
7月26日	役員会	23人
7月30日	第2回高齢者ふれあいサロン	38人
7月31日	市社協主催 「支え合いマップ入門」	3人
8月6日	ボランティアもう一人運動 ボランティアの集い	36人
8月29日	第3回高齢者ふれあいサロン	36人
9月5日	役員会	24人
9月21日	敬老の集い	117人
9月24日	交通安全	12人
10月3日	市社会福祉大会	20人
10月15日	県社会福祉大会	2人

### 交通安全「ハーメルン米袋」キャンペーン

今年も秋の交通安全週間がやって来ました。車に乗りハンドルを握ったときから、シートベルトを締め心を引き締め今日一日安全運転が始まる。

九月二十四日、十時よりとなみ野農協井波機械センター前に於いて警察署の指導のもと、地区交通安全協会、地区社協、ボランティアグループで心をこめて作ったマスケットと、ファーム八乙女(南山見)のおいしいお米が配布されました。「ご苦労様です。交通安全週間です。安全運転をお願いします。」と笑顔で声掛けしながらかわいいうさぎちゃんのマスケットをつけて手渡すと「まあ可愛い。あ

りがとうございます。」と受け取ってくださいました。しばらくの間に百二十個のマスケットもお米も無くなりとても良いことをした様に思え、気持ちのいいひとときを過ごさせていただきましたことに感謝しながら、運転される皆さんの安全を祈る思いで一台北見送らせていただきました。(E・M)



### 編集後記

今年も早二ヶ月足らずになりました。今年からは初めから何十年ぶりのという見出しの新聞記事がよく目につきました。大雪、集中豪雨、土砂災害、火山の爆発、二週連続の台風等。その都度に痛ましい被害が報じられました。高岡にも十八年ぶり

に大相撲の巡業が来ました。当地区には取って言うことには何も無かった様ですが、良かったか悪かったか考えるまでもありません。最後に一年ぶりの寒ブリの大漁で安く買えたらと願うのですが。(K・Y)



発行者	所在	発行	号数
南山見地区社会福祉協議会	富山県南砺市川原崎 南山見公民館内	平成二十六年十一月	第六十一号

◎読んだら綴りましょう